

指定管理者管理運営状況（平成30年度～令和3年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R3年度	公益財団法人身体障害者福祉協会	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
R2年度		
R1年度		
H30年度		

成果情報	H30	R1	R2	R3	備考
利用可能日数(単位:日)	281	257	244	254	8/27～9/30緊急事態宣言により臨時閉所
年間利用人数(単位:人)	85,248	77,991	30,770	32,591	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	303.4	303.5	126.1	128.3	
年間収入(単位:円)	153,739,925	155,345,738	156,894,005	150,254,268	
1日あたり収入(単位:円/日)	547,117	604,458	643,008	591,552	

収入・支出実績 (単位:円)	H30	R1	R2	R3	備考
収入①	153,739,925	155,345,738	156,894,005	150,254,268	
施設利用収入	2,817,495	2,316,010	718,790	1,033,410	R2に引き続き新型コロナウイルスの感染対策継続
指定管理料	150,374,000	151,723,000	153,071,000	149,092,000	R3から第4期指定管理開始
その他収入	548,430	1,306,728	3,104,215	128,858	職員給与と準備資金取崩収入の減
支出②	148,588,366	154,254,178	156,259,538	147,927,712	
人件費	86,366,491	93,396,095	95,010,217	93,477,923	時間外勤務手当の減
施設管理費	51,360,112	49,177,644	53,142,001	47,117,699	光熱費等の減
事業費	10,861,763	11,680,439	8,107,320	7,332,090	新型コロナウイルスの感染拡大による事業中止等の減
収支 ①-②	5,151,559	1,091,560	634,467	2,326,556	

モニタリング実施状況(令和3年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和4年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和3年10月、令和4年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和3年4月20日～5月30日に利用者アンケート調査を来園者に実施
実施内容	利用者へのアンケート調査を実施
調査結果	<p>・職員の対応、設備、新型コロナウイルス感染症対策防止のための対策や環境等の質問に対する肯定的回答(「とてもそう思う」+「まあそう思う」)は9割以上となっており、令和2年度より0.8ポイントから8.4ポイント評価が上がった。</p> <p>【アンケートの声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも気持ちよく利用させていただいています。 ・子供が小さい時から利用していて声をかけてもらっていることがあり、ありがたいです。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・アンケートで靴箱付近の利用についての要望があり、靴の履き替え場所に椅子を配置し、履き替えやすくするなど工夫をし、利用者の要望にしっかり対応している。

・「重度知的者などの雨の日に行き場がない人がここに来たら楽しいことがあると思えるような教室があるとうれしい」との要望を受け、令和4年度の事業で申込不要で誰もが参加できる「オープンアリーナ」、「オープンプール」を計画している。また、根強い要望のある夏まつりイベントに代わり、同じように誰もが参加できる「おたのしみ縁日」を計画するなど、対策を取りつつコロナウイルス感染症で落ち込んだ利用者の回復に取り組んでいる。

・施設設置から32年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。修繕では、館内各所の網戸新設追加工事などコロナ感染予防対策や、県による工事に合わせて同時に改修することで効率的な工事を進めるなど適切な工事を実施し、良好な状態の維持に努めている。

・近年災害が多く、福祉避難所に指定されている当該施設の喫緊の課題にアリーナ特定天井の耐震工事がある。施設から要望も出ているが、併せて水銀灯のLED化が必要となることから工事の時期の選定が課題である。

・基礎疾患をもち重症化しやすい障害者がメインの利用者であり、マスクのできないスポーツをするというリスクの高い施設において、コロナ感染予防対策と利用制限をしながら利用人数を増やすことは大きな課題がある。